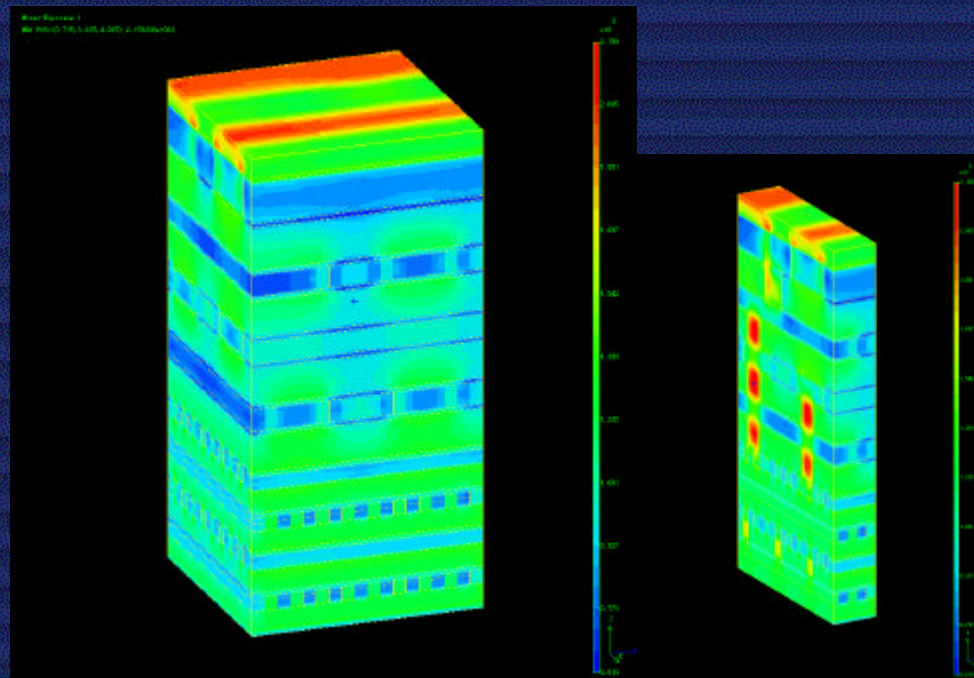
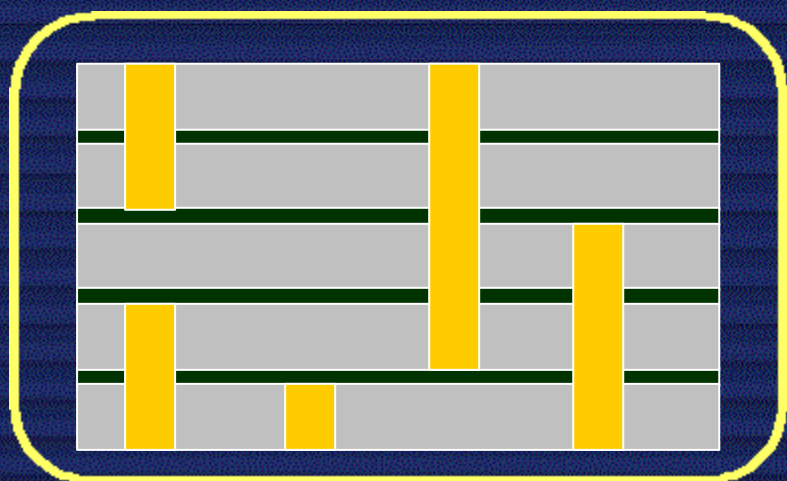
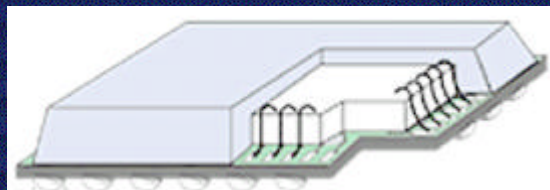


VOXELCONの適用例

LSI多層配線の強度シミュレーション (製造時の荷重・熱負荷による影響の評価)

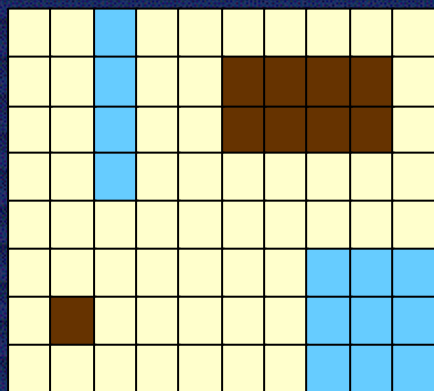
薄い層・厚い層が混在した多層構造のため 従来法では解析が困難
要素分割が面倒で時間がかかる 解析モデル規模の制約 広範囲をモデル化できない



LSI 多層配線の強度シミュレーションの流れ

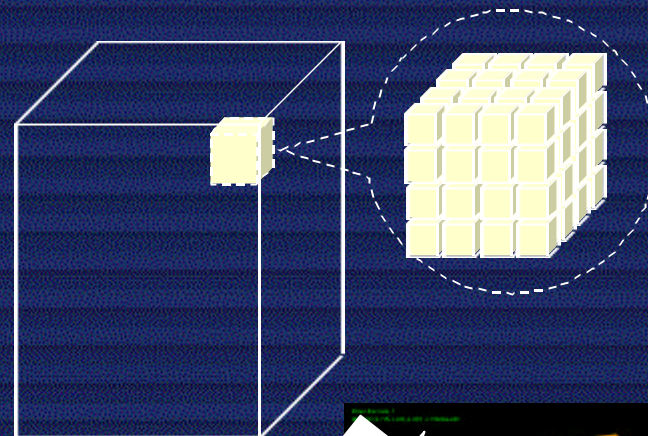
各層をEXCELシートで定義して
立体モデル（多層構造）を表現

第 n 層の定義
(層の厚さ: nm)

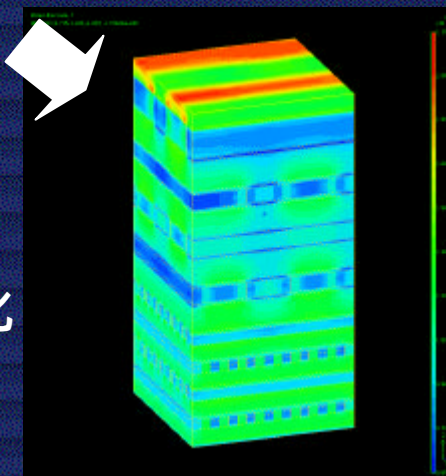


材料 1 ■
材料 2 ■
材料 3 ■

ボクセルモデルに変換



条件設定
解析
結果の可視化



1. 多層配線の形状・材料入力ツール
(サービス商品としてご提供)

2. VOXELCON
(パッケージソフトでご提供)



サービス商品（多層配線の形状・材料入力ツール）の内容

（１）ツールの提供

以下のソフトウェアの提供と

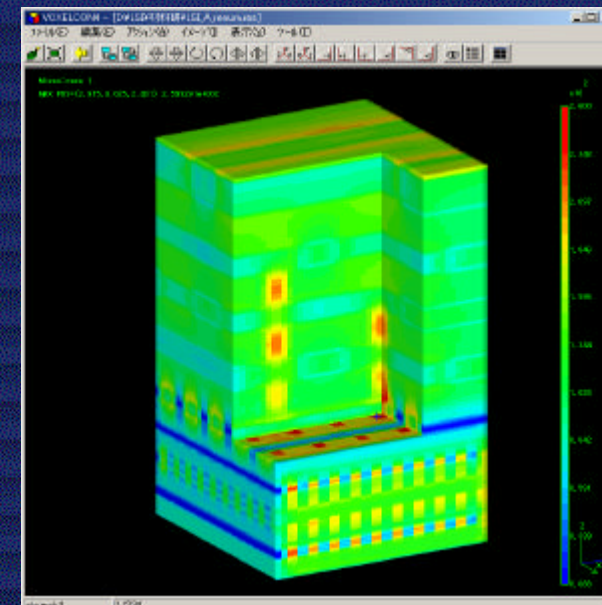
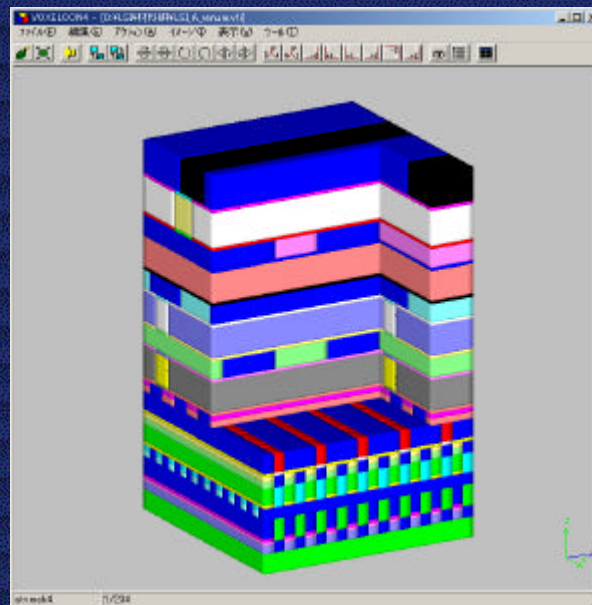
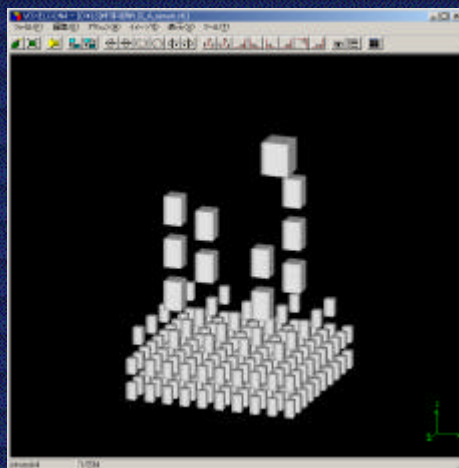
小規模カスタマイズ（機能拡張なし）

- ・多層配線の形状・材料入力
- ・VOXELCONインタフェース

（２）操作教育

（３）ツールの保守Q & Aサポート

LSI多層配線用材料の強度シミュレーション



材料特性値（ヤング率、ポアソン比、熱膨張率、熱伝導率・・・）だけではわからない
実構造での力学的な特性（変形、応力、温度、振動・・・）を
短時間でシミュレーション・可視化

材料メーカーでの適用：

新材料の開発

新材料のプロモーション

LSIメーカーでの適用：

材料の仕様決定（材料特性値の指標を出す）

使用材料の選択

材料の使用方法（実構造）の決定